

平成27年度 第1回企画委員会（議事要旨）

日 時：平成27年7月31日（金） 13:00 ～ 14:30

場 所：福井県庁3階 第4委員会室

出席委員：野村委員長、高井副委員長、御嶽委員、豊嶋委員、井上委員、吉川（守）委員、上野委員、竹内委員、皆川委員、中野委員、林委員、福嶋委員、田辺委員（代理出席）

事務局：福井県安全環境部環境政策課、循環社会推進課、自然環境課

議事概要

議題について事務局より説明の後、委員による自由討論。主な意見は以下のとおり。

○議 題

（1）平成27年度環境フェアの開催について

【委 員】

昨年度の企画委員会では市町の環境フェアとの同時開催が提案されていたが、今回、コウノトリフォーラムと同時開催になった理由は何か。

【事務局】

前回の企画委員会において、いくつか事務局から提案をした際、コウノトリの放鳥という福井県として大きなイベントを活かしていくべきとの意見を受けた。事務局で検討した結果、イベントのインパクト等を踏まえ、今回はコウノトリフォーラムと共催する案を提案した。

【委 員】

環境フェアのテーマは「コウノトリが住める、ふるさと福井の環境づくりに向けて」とあるが、当日、放鳥時期を報告できるのか。

【事務局】

現在、生まれた幼鳥のうち3羽のうち2羽の放鳥を検討している。9月5日には時期を提示できるだろう。

【委 員】

環境ふくい推進協議会の環境保全活動紹介映像はどのようなものか。

【事務局】

コウノトリを育む福井の環境を守っていくという内容で環境保全に関心のある

人達に環境ふくい推進協議会の活動をPRしていきたい。

【委員】

環境保全活動紹介映像はホワイエだけでなく、フォーラムの中でも上映するなど多くの方に見てもらえる工夫をしてほしい。

【委員】

ホワイエでは環境ふくい推進協議会の入会申込書を置くなどして会員の勧誘をしてほしい。

(2) 平成27年度事業進捗について

【委員】

市町が様々な活動に取り組む中で、環境ふくい推進協議会としてどのような支援をしていくのか。

【事務局】

中間支援、あるいは個別の活動の支援を行っていく。今年度からの助成制度である「環境ふくい未来創造事業」では自立経営を目指す団体の体制強化のため、複数年にわたり支援していく。

【委員】

昨年、ホームページがリニューアルされ写真投稿という新しい仕組みができた。今後の情報発信方法について教えてほしい。

【事務局】

情報の発信量は増えている。今後はホームページ等のアクセス件数向上のため、投稿記事に署名のようなものを記載することで情報の正確性をアピールするとともに、パンフレット等を配布することにより環境ふくい推進協議会の知名度を上げていきたい。

【委員】

7月10日に「環境福井スタイル」セミナーワーク&セミナーを受講した。映像を交えた説明もあり各団体とも熱心に受講されていた。セミナーの後には「ふくいっ子にさせたい50の項目」ガイドブックについてのワークショップが開催され、自分たちが体験したことを今の子供たちにも体験してほしいという思いから、様々な体験項目の提案がなされた。

○報告事項

育成支援部会における「環境ふくい未来創造事業」助成団体選定結果について報告
(チャレンジ枠：2 団体、ボランティア枠：6 団体)

○その他（県事業について紹介）

- ・ 地域交通の低炭素に向けた基盤構築事業について
- ・ 「おいしいふくい食べきり運動」推進強化事業について
- ・ 「ふくい学びの森」の全市町への展開について